練馬区プレスリリース 送付日2017年(平成29年)8月21日

区長室 広聴広報課 広報戦略係 電話 5984-2693



小学生がユニバーサルデザインを学ぶ

~ 高齢者、障害者、子育て世代のバリア等を体験~

き 8月21日(月) 13:30~17:00

と こ 3 | 練馬区役所アトリウム地下 多目的会議室(豊玉北 6-12-1)

21 日、区は、練馬区役所(豊玉北6丁目)で、小学生ユニバーサルデザイン体験教室を開催し、参加した小学3年~6年生の児童約50名が、ユニバーサルデザイン(UD)について学んだ。

体験教室は、「練馬区地域福祉・福祉のまちづくり総合計画」に位置付けられた取組の一つ。この日は、講師として参加した高齢者、障害者、子育て中の方等と一緒に買い物体験などを通して、段差などの身近なバリアや生活の工夫を体験した。

参加した男子小学生は、「目が見えない人、耳が聞こえない人などの生活を知ることが出来た。困っている人がいたら積極的にサポートしてあげたい。」と話してくれた。

講師として参加した区民は「私たちの日常生活の様子を子供たちに伝えられて良かった。今回の体験をきっかけとして、社会の中で役立ててほしい。」と話してくれた。



ユニバーサルデザインの説明を聞く参加者



視覚障害者とともに買い物体験



車いす利用者とともに買い物体験

【小学生ユニバーサルデザイン(UD)体験教室とは】

練馬区地域福祉・福祉のまちづくり総合計画に位置付けられた取組の一つで、小学生が段差など身近なバリア体験や障害のある方などの話を通じ、まちのなかにあるバリア等への興味関心を高め、多様な人に対する理解を促進するための講座。学習後のまとめや発表によって、発表会に参加した保護者への啓発も行っている。

【参考】相互理解のための啓発冊子「私にできるちょっとしたこと」(平成 28 年発行)

高齢者、障害者および子育て世代など、多様な人々が気軽にまちに出て自由に交流を行うためには何が必要なのかを学び、そのための行動に移せるようになることを目的として作成。

【参考】練馬区独立70周年記念事業「みんなのUDパーク」

日時:12月9日(土)

場所:区立区民・産業プラザ3階ココネリホール(練馬1-17-1)

内容:ユニバーサルデザイン体験イベント、地域福祉パワーアップカレッジ公開講座ほか

【問い合わせ】練馬区福祉部管理課ひと・まちづくり推進係 電話03-5984-1503